

議会について

議会とは

わたしたちが住む川口市をより暮らしやすいまちにするには、どうしたらよいでしょうか。
市の課題は自然環境や人口等によって異なってくるので、市の課題を解決し、市民の幸せを実現するためには、市民の意思に基づいて市政を運営していくことが必要です。

そのためには市民全員が集まって話し合うことが、一番良い方法ですが、全員が集まり、話し合うことはできません。

そこで、市民の中から代表を選びます。
この代表に選ばれた人たちを議員と言います。
議員が集まり、会議を行う場を『議会』と言います。

議会は何をするのか

議会の仕事は、市民の意見や考えを市政に反映させ、市が適正な仕事をしているか調査し、まちづくりに活かしていくことです。

例えば

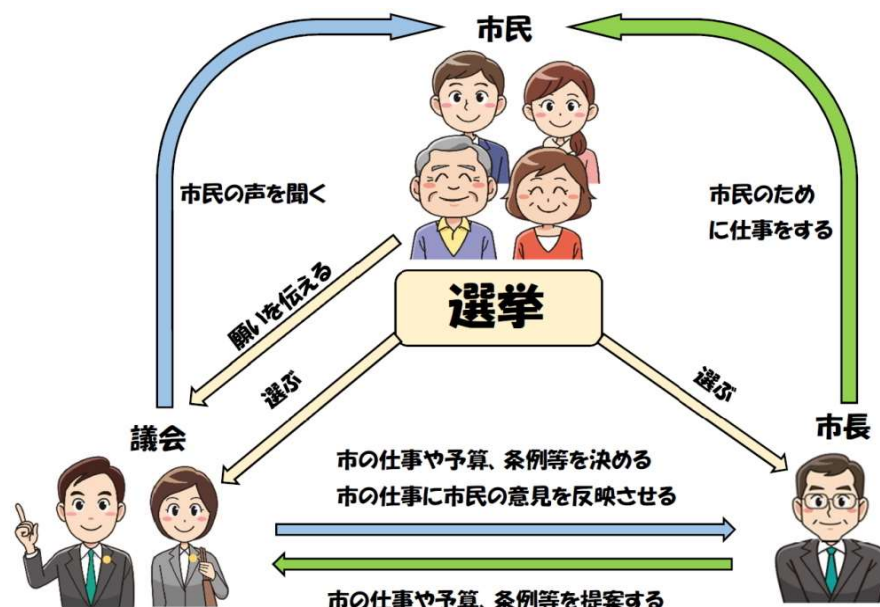
- ①条例を制定し、または改正を行います。
- ②市が仕事をするために必要な予算を決めます。また、予算が正しく使われたか決算を審議します。
- ③必要な政策について議論します。

市長と議会の関係

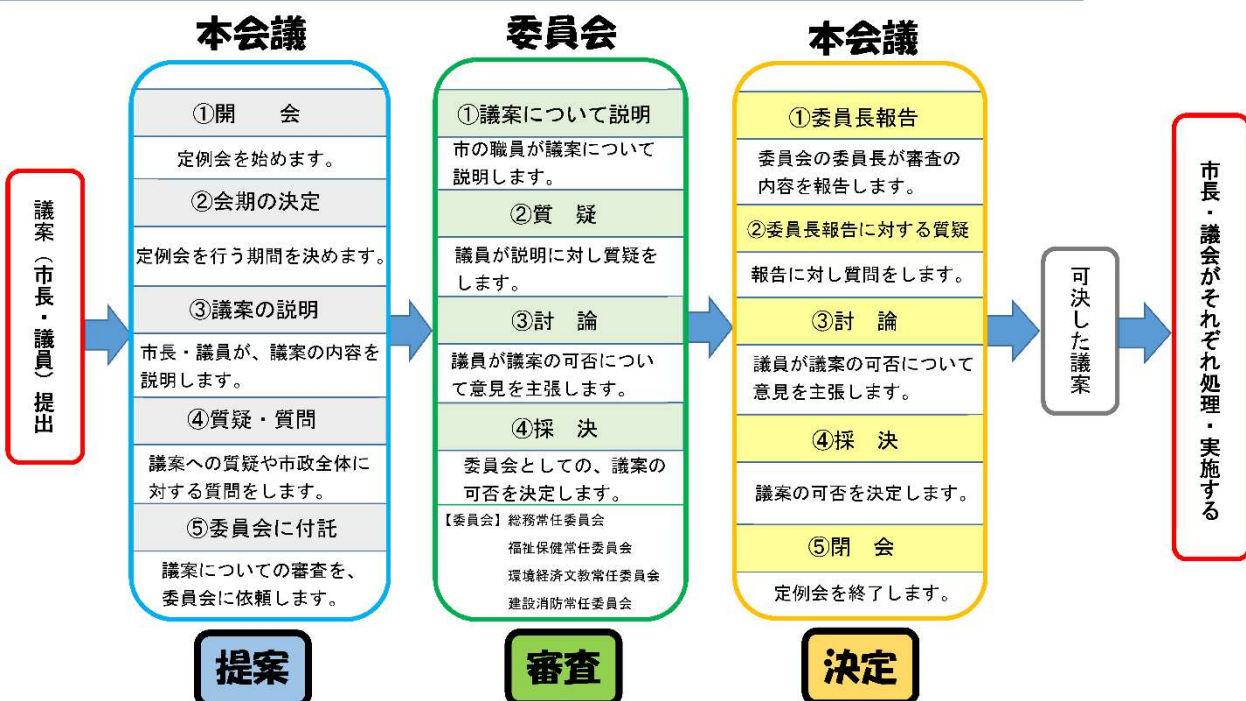
市長と議員は、市民の直接選挙によって選ばれます。2種類の代表を選ぶことを二代表制と言います。

市長と議会の関係は、協力して仕事を行うほかに、公正な権限行使の実現を目指すため、互いに抑制をし合い、均衡を保つ関係にあります。

このように、市長と議会は相互に対等であり、相互の権限のバランスをとることによって、適切な市政運営を行っています。



議会の流れ



議員について

議員とは

川口市の議員は条例で42人と決まっています。
議員には、川口市に住む25歳以上の人の中から4年に1度、選挙で選ばれ、様々な活動をしています。
みなさんも18歳になると、議員を選ぶ「選挙権」が与えられます。

議員の仕事（議会中）

- ①本会議に出席して、市長から提案された条例や予算について、内容の審査をするほか、市政について質問を行います。
- ②市の仕事を4つの分野に分類し、委員として、それぞれの委員会（常任委員会）に出席し、市政について詳しく審査します。
- ③より良いまちづくりを行うため、議会の手続を通じて新しい条例を制定します。

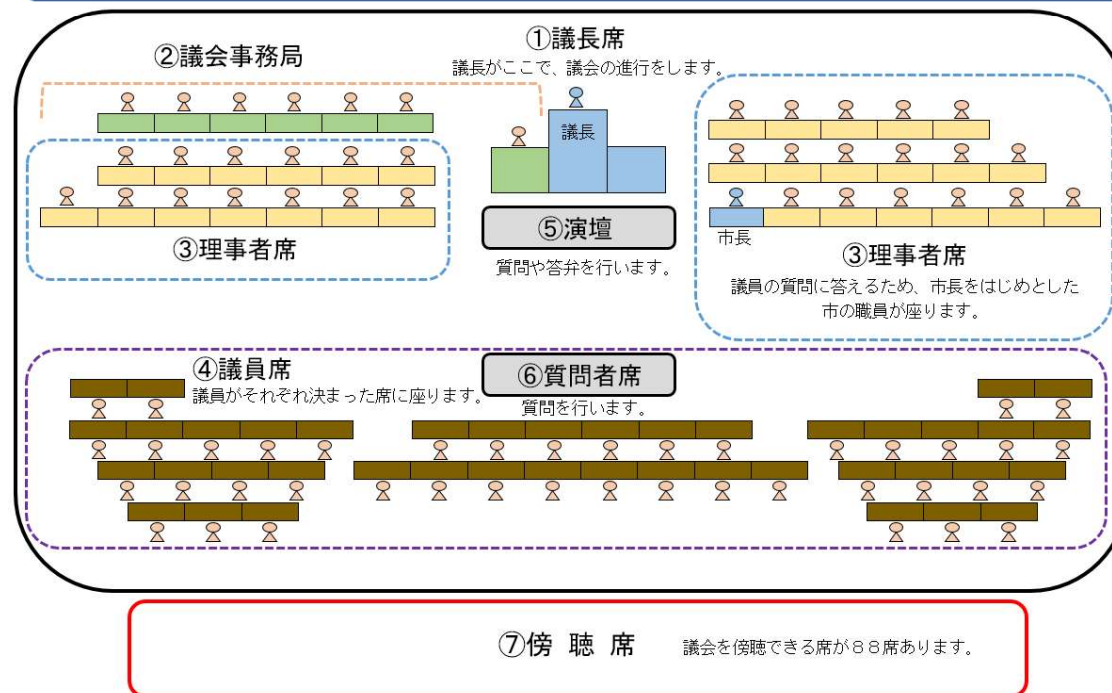
議長・副議長の役

議長・副議長は議会の中で選挙をして、1名ずつ選ばれます。
議長は、議会の代表として議会の進行を行います。
副議長は、議長が不在の時など、議長の代わりに仕事をします。

議員の仕事（普段の活動）

- ①市民からの意見や要望を聞き、内容を調査し、話し合い、必要と認められたものを、市の仕事に反映するよう伝えます。
- ②今後のまちづくりの参考とするため、他の市区町村を調査しに行きます。

議場について



市民からの要望

みなさんが、身の周りについて要望がある時は、議員に直接、相談をするほか、議会に相談をすることができます。これを請願・陳情と言います。

みなさんからいただいた請願は、内容をよく調べ、議論をし、採択されたものは、市政に活かされたり、埼玉県や国に意見書として提出します。また、いただいた陳情は、議員が確認し、議員活動に活かされています。

みんなで良いまちにしたい！！



中学生向けページ「ようこそ！！川口市議会へ」

川口市議会中学生向けホームページは市議会の仕組みや仕事の内容など、議会に関する基本的な事項を掲載しています。ぜひ、アクセスしてください。



中学生向け

議会について

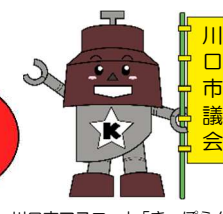
議会の流れ

議員について

議会を見る

議場について

用語集



川口市マスコット「きゅぼらん」